



70 周年 地域に愛され いつまでも

園長 立石 晃子

ドナウ通りのモミジバフウがすっかり紅葉し、園門の桜も葉が落ち始めました。朝の挨拶に「きょうはさむいね」が時々聞かれるようになってきました。

例年 12 月に行っているもちつき会ですが、本年は創立 70 周年記念式典が年末に行われることから 1 か月早く、11 月 22 日（金）に行いました。子供たちは餅にちなんだ絵本を読んだり、手遊びをしたりと、もちつきを楽しみにしてきました。もちつき会を行うにあたり、PTA 役員の皆様はボランティアの募集や物品などの準備をすすめてくださいました。また、南千住三丁目親公会やリバーパーク汐入町会の方にも物品の借用や当日のお手伝いにも来ていただき、おかげさまで街の皆様総勢 26 名の方にお手伝いいただき行うことができました。



前日に年長児が米とぎをしたもち米をつかってふかしたお米の湯気、匂いを感じ、一口味見。口の中でお餅ができあがる嬉しさを感じた後、年少・年中組は大人に手助けしてもらいながら、年長組は一人で杵をもち、もちつきを始めました。子供も大人も園の全員が一人一人のもちつきに「よいしょ、よいしょ」と声を合わせ、盛り上がりました。もちはボランティアの皆様の流れるような協力作業で磯辺餅、きな粉餅になり、子供や大人のお腹の中へ入っていきました。お餅は初めて食べるという子、「のりもきなこもすきなんだ」「おかわり」と何度もおかわりをする子（大人も！）の様子がありました。

未就園児親子にもお声掛けさせていただいたところ、10組の親子が来園し、もちつきを経験しました。園全体でもちつきを楽しむ雰囲気を感じ、「楽しかったです。子供も楽しかったみたいです。」とおっしゃって帰られました。次年度のもちつきを楽しみにしてもらえそうです。

近年、地域でもちつき会がなくなり、子供がもちつきの経験をする機会が減っています。大人ももちつきの経験が減っています。しかし、園の教職員の力だけでは難しい行事です。今年度も、PTA、町会と地域のお力をお借りし子供たちの経験と幼児期の楽しい思い出を増やすことができました。

今月は創立 70 周年記念式典が挙行されます。今回のもちつき会のように本園が地域のお力を借りながら、しっかりと幼児教育を行っていることへの感謝の気持ちをお伝えし、地域の皆様に見守られて子供たちがすくすくと成長している姿をご覧いただける会になるように準備をすすめています。当日はよろしくお願いいたします。

楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

< 3 歳もも組 >

見て見て！聞いて聞いて！ 友達と一緒に遊ぶと楽しいな。

11月は初めてのバス遠足、焼き芋会、消防署のミニ防災館、都立産業技術高等専門学校科学技術展示館の見学等、初めての行事をたくさん経験しました。足立区生物園への遠足は、始めは少し緊張気味でしたが、生物園に着いて、様々な生き物を見つけると大喜び。翌日も「また遠足行きたいね。」と話したり、友達とバスを作って「生物園行きでーす！」とバスごっこが始まったりと、楽しかった気持ちを言葉や遊びの中で表現していたもも組の子供たちです。天気の良い日の園庭では拾ってきたドングリや落ち葉をご飯に見立てたり、乾燥した葉を粉々にして感触を楽しんだりしています。教師や友達と一緒に遊ぶこと、発見したりすることがますます楽しくなっています。12月も楽しいことがいっぱい。一つ一つの経験を大事にしながら、子供たちが笑顔で今年を締めくくれるようにしていきます。

< 4 歳たんぽぽ組 >

みんなでいろいろなことにチャレンジしよう！

東白鬚公園の遠足では、いろいろな形のドングリやきれいな落ち葉や枝などたくさんの『秋』を見つけた子供たち。保育室の『ドングリコーナー』に種類ごとに分け、粘土遊び、空き箱製作、ドングリピザ作り、リース作りなどに秋を取り入れて遊んだり、製作したりして楽しみました。

11月は焼き芋会や餅つき会では準備から参加し、食べるまでの過程を体験しました。保育参観では消防署のミニ防災館に参加したり、都立産業技術高等専門学校では貴重な飛行機などを見学したりしました。また、汐入ふれあい館の幼児タイムでは『冬じたく』の歌を披露し盛りだくさんの11月でした。

12月は、この時期ならではの行事や周年行事もあります。クラスの友達と楽しみながら参加し、今年一年の成長をみんなで喜びつつ、2学期を締めくくっていきます。

< 5 歳ばら組 >

どうする？ ころしようよ！ みんなの個性が集まって、こんなものができたよ！！

11月も年長組はとっても頑張りました！！幼稚園の70周年記念式典に向けて『ばらぐみかいぎ』を何度も重ね幼稚園でどんなことをして過ごしているのか、どんなことが楽しいのか、など写真を見ながら振り返りお祝いの歌と言葉をみんなで考えました。幼稚園への想いが大きくなり言葉も多くなってしまいましたが、すぐに覚え自信をもって取り組んでいます。周年当日もやる気満々で行ってくれることでしょう。また、秋の自然にもたくさん触れてきました。遠足などで拾ってきた枝やまつぼっくり、どんぐりを使って秋のオーナメントを作りました。自分でストーリーを考えて構成する子や、動物や花に見立てて構成する子など、その子らしい作品が完成しました。好きな遊びでは、毛糸を出してリリアン編みに挑戦し、リストバンドを作ったり長く編んでマフラーにしたりと、自分なりに「これを作りたい！」と目標を決めて取り組み、できた喜びを感じ達成感を味わっているところです。2学期もあと少し、年末ならではの行事やこの時期にしか経験できないことなど、年長なりに意味を知り、存分に楽しみながら駆け抜けていきます。